

6月24日（月） みどり保育園の年長児と5年生の交流

今年度の重点取組事項の1つである「校種間連携の推進」として保小連携を加速化させています。今日は、みどり保育園の年長児が阿武小学校に来てくれました。初めは少し硬かった表情も、5年生が考えた様々なふれ合い活動を通して少しずつほぐれ、あちこちで笑顔が広がっていました。



このペアは、来年度、新1年生と6年生の関係になります。例年だと2月に実施する「新入児1日入学」で行う交通教室を通して交流を行っていました。しかし、今年は早い段階からこのような取組を進めることで、5年生にとって最上級生に向けた意識を高め、年長児にとっては小学校がより身近な場所だと実感するよい機会になると考えています。そういう意味のある交流を、これから位置付けて、よりスマーズな接続につなげていきたいと思っています。

